



▲現在、県施設となっている(旧)播磨北小学校校舎

町長の選挙公約を検証

答 弁 = 公約の実現に努力
町 長

質問 住民に約束された多くの公約は果たされたか。
答 弁 「人にやさしい政治と対話のできる行政」を目指し、実現に努力。
質問 議会の議決を承知の上で、教育部局への播磨北小学校廃校の再検討を公約としたのはなぜ。
答 弁 政権が代われば考え方も変わり、再検討とあげているのは問題ない。越権行為でないかと考える。
質問 病後児保育はすでに播磨中央保育園で実施が決定済みを知っての公約か。
答 弁 町内全園に拡大し実施したが、その後県の補助金がかットされたので、現在は中央保育園のみで実施している。
質問 町長公用車の廃止を公約(年間500万円)



緑生会代表

松本 かをり

だが、いくらか削減できたか。
答 弁 町長専用車はすぐ売却。4年間で経費約600万円削減。
理事制度の機能は
質問 当制度は前町長がより高度な行政運営を求め導入したもの。その職務は、事務分掌規則に町政の重要施策の企画立案と長が指定する施策遂行に関する事務処理のため、理事を置くことある。町長は、どう理解して指示しているのか。
答 弁 理事は窓口近くで日常的に対応している。種々事業に見識を深め、新事業の提案など、常に庁議で事業推進している。
質問 職員給与は職務に応じた支給すべきで、

現状の理事・統括・チームリーダーと分ける必要性はあるか。
答 弁 松本議員とは見解の相違。立派に職務を果たしている。
質問 規則から見ると職務と乖離した現状なので現行に合った規則とすべき。
答 弁 見解の相違。合致する。
JR土山駅北整備は
質問 策定中のまちづくり計画の実現化の施策と前回の調査と問題があり、今回の調査となったのか。
答 弁 社会情勢の変化や住民合意ができなかったことと今回調査となったが、今後は地元関係者に案を提示の上協議したい。



▲見通しの悪い、播磨西幼稚園正門周辺の道路

通学の安全確保を

答 弁 = 見通し良い設計へ変更
教育長



住民クラブ代表

永谷 修

質問 播磨西幼稚園の改築工事に際し、学校周辺環境に安全面の配慮を行うとした施策に逆行する事案があるが、どのように対処するのか。
答 弁 指摘のあった安全上問題のある、正門の見通しの悪い壁は、設計者と協議した上で、見通しの良い安全面に十分配慮したものに變更して施工する。
質問 関係者と協議して變更されるとのことであるが、どうして当初から安全面での配慮がなかったのか。
答 弁 3月議会で議員の指摘により安全確保が必要なこと気付き、当初の設計段階では考えていなかった。

今後の海岸線整備は
質問 ウォーターフロント計画がなりをひそめ、海岸線の整備は全く触れられていないが、播磨町には素晴らしい海がある。海浜資源の活用はどのように考えているのか。
答 弁 新島中央公園については、利用団体からの要望があり、トイレの水洗化と64台の駐車場整備を行ったが、厳しい財政状況の中、多額の費用が必要となる大規模改造工事は困難である。住民ニーズや財政状況を踏まえて、慎重に検討していく。
生活道路の整備は
質問 住民の日常生活に

おいて生活道路は極めて重要な役割を果たすものであるが、整備の不満足な箇所も見受けられる。浜幹線事業については、「東西のみならず生活道路も含めた町内交通環境の大幅な改善が期待され」とは具体的には何をいつしているのか。
答 弁 明姫幹線や県道明石高砂線の補完道路として渋滞緩和が図られ、浜幹線の両側には3.5mの自転車歩行者道が整備され、通学途上の安全の向上が図れる。
二子・古宮地区集落への進入が減少し生活道路の安全性が向上する。
また、防災上有効な避難経路となり、安全・安心な生活環境の向上が図られる。